

平成 27 年度事業報告

1. 継続事業：イオンを用いた工学研究に対する助成

研究助成

- ・趣旨：本財団は、イオンを用いた工学研究に従事する若手研究者（38 歳未満）に対し助成を行う。
- ・平成 27 年度研究助成金締め切り日：平成 27 年 5 月 31 日
- ・助成金額 各 800,000 円
- ・助成金応募総数 64 件（前年：52 名）
- ・選考委員 7 氏にて審査（平成 27 年 7 月 4 日選考委員会開催）
- ・平成 27 年度研究助成授与者 13 名
 - 相澤 直矢 九州大学稲盛フロンティア研究センター特任助教
深さ方向のラジカルイオン濃度傾斜を有する有機薄膜太陽電池の創出
 - 石田 洋平 北海道大学大学院工学研究院材料科学助教
イオン性金属クラスター集合体による新規人工光合成モデルの提案
 - 酒田 陽子 金沢大学理工研究域物質化学助教
レドックス活性な特異的内部空間を有する金属イオン含有ナノチューブの創製
 - 坂本 良太 東京大学大学院理学系研究科化学助教
金属イオンと有機配位子からボトムアップ合成されるジチオレン金属錯体ナノシート：史上初の有機系二次元トポロジカル絶縁体の実現
 - 櫻井 庸明 京都大学大学院工学研究科分子工学助教
高エネルギーイオンと有機化合物の相互作用を基盤とする機能性ナノワイヤの創成とイオントラックの可視化技術の開拓
 - 佐々木 裕司 北海道大学大学院工学研究院応用物理学助教
異方性流体中のイオン流を用いた 3 次元コロイド結晶構造の作成とその制御
 - 建石 寿枝 甲南大学先端生命工学研究所助教
イオン液体中で機能する高感度の DNA センサーの構築
 - 中川 鉄水 琉球大学理学部海洋自然科学科化学助教
金属アミドボランの水素放出特性に高機能化を付与するイオン液体の探究
 - 牧浦 理恵 大阪府立大学大学院工学研究科物質化学准教授
全固体リチウムイオン二次電池の性能向上に向けた金属錯体ナノ薄層による電極活物質表面の修飾
 - 山内 幸正 九州大学大学院理学研究院化学助教
水からの水素生成を低過電圧駆動するアニオン性錯体触媒の開発
 - 山田 久嗣 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部講師
安定同位元素を集積した両性イオンポリマープローブの開発と分子標的 MR イメージへの利用

山田 泰弘 千葉大学大学院工学研究科共生応用化学助教
精密制御されたグラフェン錯体

吉井 一記 慶応義塾大学理工学部応用化学助教
イオン液体中の電析による高比表面積酸化マンガンの作製

2, その他事業：イオンを用いた工学研究に対する支援

運営補助事業

学会の運営補助を目的とする学会等の業務受託
日本マグネシウム学会会員管理業務

貸借対照表

平成28年 3月31日現在

一般財団法人 イオン工学振興財団

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	8,425,592	7,740,991	684,601
前払金	129,868	129,868	0
流動資産合計	8,555,460	7,870,859	684,601
2. 固定資産			
(3) その他固定資産			
保証金	977,508	977,508	0
定期預金	210,537,503	222,537,204	△ 11,999,701
投資有価証券	29,155,950	29,155,950	0
その他固定資産合計	240,670,961	252,670,662	△ 11,999,701
固定資産合計	240,670,961	252,670,662	△ 11,999,701
資産合計	249,226,421	260,541,521	△ 11,315,100
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	3,485,774	0	3,485,774
預り金	219,411	178,872	40,539
流動負債合計	3,705,185	178,872	3,526,313
負債合計	3,705,185	178,872	3,526,313
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産	245,521,236	260,362,649	△ 14,841,413
正味財産合計	245,521,236	260,362,649	△ 14,841,413
負債及び正味財産合計	249,226,421	260,541,521	△ 11,315,100

正味財産増減計算書

平成27年 4月 1日から平成28年 3月31日まで

一般財団法人 イオン工学振興財団

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
事業収益	10,968,037	14,136,539	△ 3,168,502
特許事業収益	10,968,037	14,136,539	△ 3,168,502
雑収益	2,261,456	2,250,413	11,043
受取利息	1,711,456	1,650,413	61,043
雑収益	550,000	600,000	△ 50,000
経常収益計	13,229,493	16,386,952	△ 3,157,459
(2) 経常費用			
事業費	26,504,306	22,479,788	4,024,518
給料手当	4,875,445	4,465,567	409,878
福利厚生費	655,067	477,269	177,798
会議費	837,122	875,874	△ 38,752
旅費交通費	460,270	529,100	△ 68,830
通信運搬費	279,645	227,742	51,903
消耗什器備品費	0	763,159	△ 763,159
消耗品費	0	73,705	△ 73,705
印刷製本費	455,868	32,497	423,371
賃借料	1,606,313	1,637,931	△ 31,618
特許料	130,565	232,165	△ 101,600
諸謝金	634,810	233,877	400,933
租税公課	1,986,700	1,364,400	622,300
支払助成金	10,400,000	10,400,000	0
雑費	4,182,501	1,166,502	3,015,999
管理費	1,566,600	1,555,678	10,922
給料手当	773,051	768,397	4,654
福利厚生費	115,600	84,224	31,376
会議費	35,249	0	35,249
旅費交通費	99,540	0	99,540
通信運搬費	89,750	78,748	11,002
消耗什器備品費	32,800	134,675	△ 101,875
消耗品費	44,933	13,007	31,926
印刷製本費	0	5,735	△ 5,735
賃借料	283,466	289,047	△ 5,581
雑費	92,211	181,845	△ 89,634
経常費用計	28,070,906	24,035,466	4,035,440
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 14,841,413	△ 7,648,514	△ 7,192,899
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	△ 14,841,413	△ 7,648,514	△ 7,192,899
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 14,841,413	△ 7,648,514	△ 7,192,899
一般正味財産期首残高	260,362,649	268,011,163	△ 7,648,514
一般正味財産期末残高	245,521,236	260,362,649	△ 14,841,413
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	245,521,236	260,362,649	△ 14,841,413